

平安時代 2（院政と平氏の政治）

<武士の反乱>

平安時代の中ごろ豪族や有力な農民は土地を守るために武器を持ちました。これが①_____のおこりです。

- ①の中で勢力を強めたのは皇族（天皇の親戚^{しんせき}）出身の②_____と_____です。

939年、伊予（愛媛県^{えひめけん}）の国司が瀬戸内海^{せとないかい}でおこした反乱を③_____といいます。

935年に関東では④_____がおこりました。

朝廷は2つの乱を武士の力を借りて納めました。

1051年～と1083年～

⑤_____地方で豪族の反乱がおこりました。（前九年の役^{えき}と後三年の役）

源頼義、⑥_____父子が東国の武士^{ひき}を率いて平定しました。

こののち、奥州藤原氏^{おうしゅうとうげん}が平泉^{ひらいすみ}（岩手県）を根拠地に勢力を広げていきました。

<院政と平氏の政治>

11世紀半ばごろから、藤原氏の摂関政治^{せつかん}がおとろえました。

1086年 ①_____天皇は天皇をやめ、②_____となりました。

この時政治をした場所を院というので、③_____といいます。

1156年 天皇と上皇が対立し④_____がおこりました。

★天皇を平氏が応援、上皇を源氏が応援します。

1159年 天皇について⑤_____と上皇について⑥_____
が対立します。(⑦_____)

この戦いで勝利した⑤は武士で初の⑧_____になりました。

⑤は現在の⑨_____にある大輪田泊改修して中国(⑩_____)と貿易しました。これを⑪_____といます。

⑤は娘の徳子を天皇の后にし、たくさんの荘園をもち、朝廷でも高い地位につきました。貴族と変わらない政治に不満を持つ人も増えてきました。

右の写真は、平氏があつく信仰した⑫_____です。



解答

* 出来るだけ漢字で書けるように練習しましょう。

* 資料を教科書や参考書で確認しましょう。

<武士の反乱>

① 武士 ② ^{げんじ へいし}源氏と平氏 ③ ^{ふじわらのすみとも}藤原純友の乱 ④ ^{たいらのまさかど}平将門の乱 ⑤ 東北 ⑥ ^{みなもとのよしえ}源義家

<院政と平氏の政治>

① ^{しらかわ}白河 ② 白河上皇 ③ 院政

④ ^{ほうげん}保元の乱 ⑤ ^{たいらのきよもり}平清盛 ⑥ ^{みなもとのよしとむ}源義朝 ⑦ ^{へいじ}平治の乱 ⑧ ^{だじょうだいじん}太政大臣

⑨ 神戸(兵庫県) ⑩ ^{そう}宋 ⑪ ^{にっそう}日宋貿易 ⑫ ^{いつくしまじんじゃ}厳島神社